

よつ葉

# 大地

題字 初代会長 太田寛一

特集

## 牧場におけるISO22000認証取得の取り組み

若き酪農生産者の挑戦

### お客様に喜ばれる、きれいな生乳を生産するのが使命 一鹿追町 農事組合法人 東瓜幕協和生産組合 清水勇輝さん一

酪農の雇用対策

### 従業員の福利厚生を重視 一鶴居村 有限会社 協栄農場一

# 314

【発行所】

よつ葉乳業株式会社  
札幌市中央区北4条西1丁目  
北農ビル



紋別市立小向小学校(オホーツク管内)の皆さん



社是 適正乳価の形成・酪農経営の長期安定

# 牧場におけるISO22000認証取得の取り組み

当社は昨年4月から牧場における「ISO22000(食品安全に関する国際規格)」認証取得の取り組みを試験的に開始。この認証を、今年8月に2戸の酪農家が取得しました。今回は、当社が同取り組みを始めた背景ならびに、認証を取得した酪農生産者の取り組み概要について紹介します。

## 食の安全に関する 認証制度が広まる

近年、世界各国の食品が国内で流通される中で、BSE(牛海綿状脳症)、ダイオキシン、リステリアなど食の安全を脅かす事件も発生しています。

こうした状況下で、食の安全に関する認証制度が広がりを見せており、農業分野でも認証を取得する農家が徐々に増えています。

当社ではそれらのニーズに応えるため、昨年4月から牧場における「ISO22000」認証取得の取り組みを試験的に開始しました。ISO22000とは、ISO9001(品質マネジメントシステム)にHACCPの仕組みを取り入れた国際規格です。この規格はトップマネジメントによる定期的な組織の見直し(マネジメントレビュー)を行うことでPDCA(計画・実行・評価・改善)サイクルを効果的に回し、現場における食品安全だけでなく、組織運営の改善にも繋がれることが特徴となっています。

酪農の生産現場では生乳生産

の維持・拡大のために、飼養頭数の増加、法人経営、従業員の雇用など経営規模拡大が一段と進んでおり、このシステム導入により、組織管理(マネジメント)の改善でも効果が期待されます。

(表) スケジュール例

	2017年												2018年											
	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8							
準備	規格に関するセミナー	→																						
	食品安全に関する文書作成																							
	マネジメントに関する文書作成																							
	整理整頓																							
検証・審査	内部監査																							
	マネジメントレビュー																							
	一次審査																							
	二次審査																							

### 酪農場でも必要性高まる



2016年に搾乳施設および屠畜・解体施設でISO22000を取得した国立大学法人帯広畜産大学の渡辺信吾特任教授

当社は国立大学法人帯広畜産大学の協力の下、本取り組みに共感を持った酪農生産者と約1年間、ISO22000の認証取得に向けて取り組んできました(表)。そして今年8月、十

勝と根釧の酪農家2戸で認証を取得。その際、コンサルタントとしてご協力いただいた同大学の渡辺信吾特任教授に取得までの様子とご感想をうかがいました。

両牧場はもともと管理が行き届いていましたが、ISO22000を取り入れることでさらにレベルが上がりました。取り組み当初は分からないことも多く、面倒に感じていたかもしれませんが、仕組みを理解するにつれて組織全体が変わっていききました。特に、社長の顔つきは自信に満ちた表情になっていきましたね。

また、ISO22000は体系化されたマネジメントレビューが要求されている点が農場HACCPやGAPとの大きな違いです。2020年に

は製造業・飲食業でHACCPによる食品の製造や提供が制度化されます。酪農場でも、いずれはHACCPに関連した認証を取得する必要性が出てくる可能性は高いでしょう。その時に酪農生産者が自分に合った認証を選択できるような、企業サイドは自分たちが酪農生産者に求めるものを正しく伝えることが重要となります。

お客様に対する食品の安全確保は、製造現場での品質管理や衛生管理だけでは不十分。原料である生乳を生産している酪農生産者も、牛乳・乳製品を飲んだり食べたりしている子どもたちをはじめとしたお客様の姿を思い浮かべながら日々の作業に励んでいただきたいものです。もし、認証取得に興味がある方がいらっしゃれば、よつ葉と共に大学も全力でお手伝いします。

← P4、P5でISO22000認証を取得した2戸の酪農家をご紹介します。